



3月11日に発生しました東日本大震災では多くの方が被害に遭われました。そのようなときにこそ「がんばろうニッポン」ということで、今回の読書の窓は「応援」をテーマに本を紹介します。多くの方々に勇気と希望が湧いていただければ幸いです。

## 『きみが微笑む時』

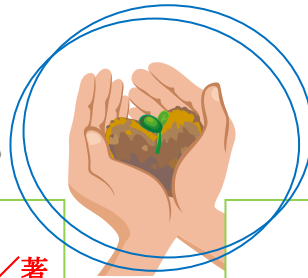
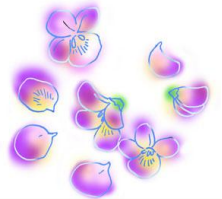
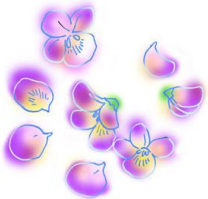
長倉洋海／著

最近、微笑んでいますか？  
地震による被害のニュースはとても痛ましく、暗い顔になるばかりです。しかし、私たちこそ元気でなければいけませんね。微笑みは見るだけでも元気がでます。『きみが微笑む時』は微笑みがたくさん集まった写真集です。

## 『わたしにもできるかも』

足立ボランティア実践委員会／編集

困っているとき、普段は交流のない方たちから助けをいただくことは嬉しいことです。人と人のつながりは大切だと改めて実感します。何かしてみたい、けれど何ができるのだろうかと考えている方々の第一歩を後押ししてくれる1冊です。



## 『きっとだいじょうぶ』

ひろはまかずとし／著

心に希望の光が差し込む癒しの言葉集です。気持ちの持ち方ひとつで変わることが世の中には多くありませんか？辛いとき、迷ったとき、悲しいとき、そして嬉しいときもそばに置いて墨彩画と言の葉を味わってみてください。ふと目をやるだけで、心にゆとりが生まれ、自分の力を信じたくくなります。

## 『あさ／朝』

谷川俊太郎／文 吉村和敏／写真

世界中どこにいても当たり前のようにやってくる朝。悩みや不安で眠れない夜を過ごしても、朝日を浴びると、今日も頑張ろうと前向きな気持ちになるから不思議です。朝にはただ美しいだけでなく特別な力が秘められているのかもしれない。色々な切り口の「朝」をぜひご覧下さい。いつもより少し早起きしたくなる詩集です。



やよい図書館では特色コーナーで詩を紹介しています。下記の本も借りることができます。

### 《特色コーナー》

- ・「永訣の朝」 宮澤賢治／著 岩崎書店
- ・「それから光がきた」 新川和江／著 理論社
- ・「かがやいてこそ」 ひろはまかずとし／著 河出書房新社
- ・「あきらめないで」 佐野有美／著 主婦と生活社
- ・「大地震になんか まけへん」 鹿島和夫／編 学習研究社

